BUFFALO

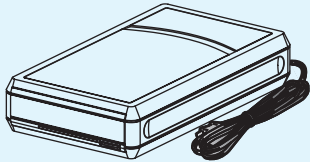
USB接続 DVD-R/RWドライブ ～簡単接続ガイド～

はじめにお読みください

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- □DVD-R/RWドライブ本体..........1台
- □USBケーブル(1m)................1本
  ※USB2.0、およびUSB1.1に対応しています。
- □縦置き用スタンド.................. 1個
- □ユーティリティCD(CD-ROM)....1枚
  ※ユーティリティCDには次のものが収録されています。
  - ・簡単セットアップ（本製品のセットアップ）
  - ・DVD/CDライティングドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）
  - ・ArcSoft ShowBiz（DVキャプチャ+動画編集ソフトウェア）
  - ・SONIC MyDVD（DVキャプチャ+オーサリング+DVD-Video作成ソフトウェア）
  - ・BHA B' sRecorderGOLD5 Basic（音楽CD+データCD/DVD+CD/DVDバックアップソフトウェア）
  - ・BHA B' sCLiP（CD/DVDパケットライティングソフトウェア）
  - ・SONIC CinePlayer（DVD-Video/Video CD再生ソフトウェア）
  - ・DVD-RAM UDFドライバ（DVD-RAMメディアリード用UDFドライバ）
  - ・AcrobatReader（PDFファイル閲覧ソフトウェア）
- □MyDVD/CinePlayer用ユーザー登録はがき（ソニック・ソルーションズ）... 1枚
  ※ 必要事項をご記入の上、ソニック・ソルーションズへご返送ください。
  ※ インターネットでユーザー登録することもできます。詳しくは別紙「付属ソフトについて」をお読みください。
- □付属ソフトについて 1枚
  ※ 付属ソフトのインストール用シリアル番号、サポートセンターへのお問い合わせ先が記載されています。
- ☑はじめにお読みください(本紙)................................ 1枚
  ※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
  ※ 別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

2 本製品を設置します。

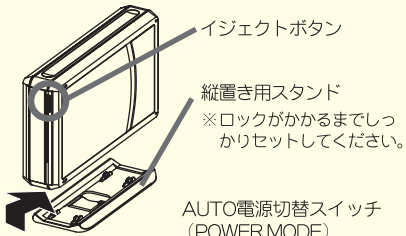
※USBケーブルはまだ接続しないでください（手順6で接続します）。
「次の新しいドライバを検索しています:MELCO INC. USB2-IDE Bridge(以下略)」と表示されたときは、［キャンセル］をクリックしてください。簡単セットアップ終了後に必ずパソコンを再起動してください。

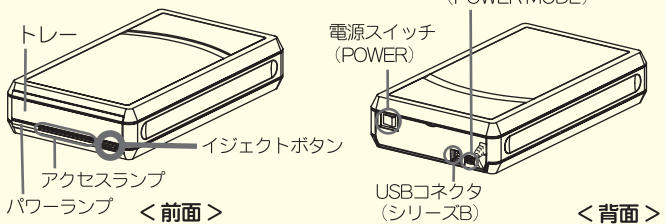
縦置きの場合

図のように、イジェクトボタンが右上になる向きでドライブ本体に縦置き用スタンドを取り付けます。

※縦置きの場合、8cmサイズのメディアは使用できません。

イジェクトボタン

縦置き用スタンド
※ロックがかかるまでしっかりセットしてください。

横置きの場合

底面にゴム足を貼り付け、図のように、イジェクトボタンが右下になる向きでドライブ本体を設置します。

AUTO電源切替スイッチの設定（POWER MODE）

AUTO MANUAL
（出荷時設定）

AUTO:電源スイッチが「ON」の場合、パソコンの電源に連動して自動的に電源のON/OFFが切り替わります。
MANUAL:本製品の電源スイッチで電源をON/OFFできます。パソコンの電源には連動しません。
※パソコンによっては、パソコン本体の電源をOFFにしても本製品の電源がOFFにならないことがあります。その場合、AUTO電源切替スイッチを「MANUAL」にして、本製品の電源スイッチでON/OFFを切り替えてください。

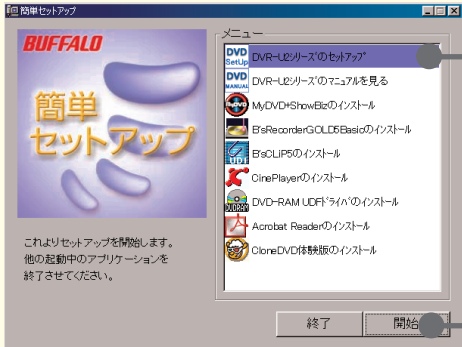
3 パソコンの電源スイッチをONにし、Windowsを起動します。

4 付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブに入れます。

簡単セットアップが起動します。画面の色数はHigh Color（16ビット）以上に設定しておいてください。256色以下では、「簡単セットアップ」の画面が正しく表示されません。

※CD-ROMドライブを搭載していないパソコンの場合は？
弊社ホームページ(buffalo.jp)より、「DVR-U2シリーズドライバディスク」をダウンロードして、インストールしてください。また弊社ホームページから、本製品のDVD/CDライティングドライブユーザーズマニュアル(PDFファイル)をダウンロードすることもできます。

5

簡単セットアップ
BUFFALO
簡単セットアップ
メニュー
DVR-U2シリーズのセットアップ
DVR-U2シリーズのマニュアルを見る
MyDVD+ShowBizのインストール
B'sRecorderGOLD5Basicのインストール
B'sCLiP5のインストール
CinePlayerのインストール
DVD-RAM UDFドライバのインストール
Acrobat Readerのインストール
CloneDVD体験版のインストール
これよりセットアップを開始します。
他の起動中のアプリケーションを
終了させてください。
終了 開始

① [DVR-U2シリーズのセットアップ] をクリックして反転表示にします。

② [開始]をクリックします。

※この画面が表示されないときは？
ユーティリティCD内に収録されている アイコン（EASYSETUP.EXE）をダブルクリックしてください。

6 簡単セットアップの画面の指示に従って電源・USBケーブルを接続します。

＊「ドライブ側のUSBケーブルを一度抜いてから、再度接続してください」というメッセージが表示されたときは、本製品とUSBケーブルを取り付けなおしてから［OK］をクリックしてください。
＊「次の新しいドライバを検索しています：（以下略）」というメッセージが表示されたときは、［キャンセル］をクリックしてください。この場合、簡単セットアップ終了後に必ずパソコンを再起動してください。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。
以上でセットアップは完了です。

※本製品が認識されないときは？
セットアップが完了しても、Windowsの[マイコンピュータ]やエクスプローラに、CD-ROMドライブ（WindowsXPの場合はDVD-Rドライブ）のアイコンが追加されていない(表示されていない)ときは、USBケーブルまたは電源 ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。USBケーブルと電源ケーブルを接続し直してください。

7 続いて簡単セットアップから付属のソフトウェアをインストールしてください。

※ 簡単セットアップメニューの表示

[DVR-U2シリーズのマニュアルを見る]
本製品のマニュアル(PDFファイル DVD/CDライティングドライブユーザーズマニュアル)を閲覧します。必ずお読みください。

[Acrobat Readerのインストール]
PDFファイルを読むのに必要なAcrobatReaderをインストールします。

各ソフトウェアについての概要は、別紙「付属ソフトについて」をお読みください。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

●対応メディア

本製品は、次のメディアに対応しています。転送速度は次のとおりです。

メディアの種類	書き込み	読み出し
DVD-R(For General)	1倍速、2倍速、4倍速	2～4.8倍速(*1)
DVD-RW(*3)	1倍速、2倍速	2～4.8倍速(*1)
DVD+R	―	2～4.8倍速(*1)
DVD+RW	―	2～4.8倍速(*1)
DVD-RAM(UDF2.0、DVD-VRフォーマット)(*2、3) DVD-RAM(UDF1.5) DVD-RAM(FAT32)(*4)	―	1倍速(*5)
DVD-ROM(1層)	―	5～12倍速(*1)
DVD-ROM(2層)	―	3.3～8倍速(*1)
DVD-Video(1層、2層)	―	2～4.8倍速(*1)
CD-R	4倍速、8倍速、12倍速、16倍速	17.2～40倍速(*1)
CD-RW	4倍速、10倍速(*5)	8.6～20倍速
CD-ROM	―	17.2～40倍速(*1)
Video CD	―	4～6倍速
音楽CD(CD-DA)(*7)、CD-TEXT(*8)	―	4～6倍速

＊1 USB1.1で接続した場合、CDでは最大8倍速、DVDでは最大0.9倍速となります。
＊2 UDF2.0フォーマットされたDVD-RAMメディアのデータを読み出すには、簡単セットアップで「DVD-RAM UDFドライバ」をインストールしてください。
＊3 DVDビデオレコーダーで録画したDVD-RAM/DVD-RWメディアの再生/画像取り込みには対応していません。但しMyDVD、CinePlayerのアップグレードを行うことにより、再生/取り込みが行えるようになります。
＊4 Windows2000ではFAT32フォーマットされたDVD-RAMメディアのデータを読み出すことはできません。
＊5 カートリッジより取り出しができないDVD-RAMメディア（TYPE1）はご使用になれません。
＊6 CD-RWメディアに8倍速以上の速度で書き込みをするためには、High Speed対応のCD-RWメディアが必要です。
＊7 デジタル再生に対応したプレーヤー（Windows Media Player 7以降など）で再生してください。
＊8 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器がCD TEXTに対応している必要があります。

●書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。

- ・DVD-Rメディア：三菱化学、PIONEER、日立マクセル、太陽誘電、TDK
- ・DVD-RWメディア：三菱化学、PIONEER、日立マクセル、リコー
- ・CD-Rメディア：太陽誘電、リコー、三菱化学、日立マクセル、TDK
- ・CD-RWメディア：リコー、三菱化学、日立マクセル

＊メディアによって最大書き込み速度は異なります。メディアのパッケージに記載してある書き込み速度に従ってください。

●必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次のDOS/Vパソコン（OADG仕様）、またはPC98-NXシリーズが必要です。

- ・CPU　PentiumⅢ450MHz以上（PentiumⅢ800MHz以上推奨）
- ・メモリ　128MB以上(推奨256MB以上)
- ・インターフェース　USB2.0推奨
  ＊USB1.1で接続した場合、十分な転送速度を得ることができないため、DVD-Video再生時にコマ落ち、音飛びが発生します。
- ・グラフィック 解像度800×600ドット以上、High Color（16ビット）色以上
- ・ハードディスク空き容量
  インストール時に約630MB、作業領域として空き容量5GB以上（20GB以上推奨）

●セットアップ後に登録されるデバイス名

セットアップが完了すると次のデバイス名がWindows（デバイスマネージャ）に登録されます。
WindowsXP/2000:USB大容量記憶装置デバイス、本製品のユニットドライブ名
WindowsMe:USB大容量記憶装置デバイス（＊）、USB CD-ROM、本製品のユニットドライブ名
Windows98SE/98:USB2-IDE Mass Storage Controller、USB2-IDE Bridge Adapter、本製品のユニットドライブ名
＊緑色の丸に白字で「?」と表示されます。これは、Windows付属の汎用ドライバがインストールされたためです。本製品は正常に動作していますのでそのままご使用ください。

●動作環境

温度:5～35℃　湿度:20～80%（結露なきこと）

●最大消費電力

25W以下

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制
電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止
電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしなでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
レーザー光線を直視しないでください。
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は､本製品を破損､またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

強制
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止
本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

注意
メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温､多湿になる場所や､ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは､必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

禁止
ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止
メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

強制
定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止
シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止
本製品へのアクセス中は、本製品からUSBケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトのサポートについて

付属ソフトのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。ソフトウェアのユーザー登録は必ずしてください。詳しくは別紙「付属ソフトについて」をお読みください。

※ 株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット

製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp

製品サポート

サポートセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社バッファロー
本製品のサポートは下記で承っております。

＜東　京＞ 03-5781-7260
月～金　9:30～19:00
土　9:30～12:00/13:00～17:00

＜名古屋＞ 052-619-1188
月～金　9:30～17:00　※祝日を除く

※ 電話番号のおかけ間違いがないようにご注意ください。
※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
② 平日昼間の連絡先
　［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
③ 修理対象の弊社製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況［始めから/ある日突然/環境を変えたら］
⑧ 発生頻度［必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他］
⑨ コンピュータ［本体メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑩ ハードディスク［メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑪ ディスプレイ［メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑫ その他周辺機器［メーカー名/型番/シリアルナンバー］
⑬ OS(オペレーティング・システム)
　［ソフト名/メーカー名/バージョン］
⑭ 製品以外の添付品［付属ソフトなど］

製品送付先	〒456-0023　名古屋市熱田区六野2-1-3　中京倉庫27号棟 バッファロー　修理センター宛
電話番号	052-883-0570

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはサポートセンターへお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクやフラッシュメモリなどの記憶装置は、修理の際にデータを消去いたします。また、故障状態によっては記憶媒体の交換をすることがあります。お送りいただく前に必要なデータのバックアップを作成しておいてください。なお、データ復旧は承っておりませんのでご了承ください。
※ AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に製品購入時の状態に戻るため、接続ユーザ名／パスワード／無線暗号キー(WEP)などお客様が書き込んだ設定内容が消去されます。修理完了後、再度設定が必要です。お送りいただく前に、設定内容をメモしておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後７日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください
2003年10月1日 第2版発行　発行 株式会社バッファロー
PY00-29023-DM10-02　2-01　C10-004